



超短波

高まったが、実行委員会に参加した130人の社員が一丸となり成功へと導いた。

◆…「フリーかつフェアなダンス競技会にすることができた」というのはバルカーの瀧澤利一会長CEO。新しい主催者での開催となった「2022・バルカーカップ・ジャパンオープンダンス選手権」では、アマチュア選手の参加や使用音楽の著作権許諾確認、海外からのジャッジの招へいなど公平性を高めた。運営の難易度は

◆…「真の幸福をもたらす企業CSR活動を社会が選び始めた」と話す。バルカーカップ実行委員会では企画・立案からプログラム作り、パンフレット制作と大会全般を支援。ノウハウを他のダンス競技会やメディアなどから求められてきた。日本の社交ダンス競技人口は130万人とされるが「支援を広げ社会全体にハッピーを届けていきたい」。